

(1) 環境方針

城南小学校かんきょうほうしん

かけがえのない地球ちきゅうを守るために、
みのまわりのかんきょうがよりよくなるように、
じっこうしていきます。

1. 電気でんきを無駄むだのないようにつか使う。
2. ゴミのぶんべつをする。
3. 水みずを大切たいせつにする。
4. 天気てんきや気温きおんに見合みあった衣服いふくを着きられるようにする。

城南小学校 一同

(2) 環境活動の手引き

城南小学校かんきょうかつどうのてびき

【でんき】

- ・教室やトイレなどの使うときに、明かりはつけるようにする。
- ・使っていない教室やトイレなどの電気は、気が付いた人が消す。

【ゴミ】

- ・月1回「城南環境デー」（ペットボトルキャップやプリンターの使い古しのインク等の回収）を設けて、リサイクルへの意識を高める。
- ・リサイクルボックスを児童玄関に設置して、ペットボトルキャップやプリンターの使い古しのインクはいつでも回収できるようにもする。
- ・もえるゴミは、紙類とビニール類に分別する。
- ・ゴミは、なるべく小さくしてからすてる。
- ・紙類は、回収する場所を各教室で設置して、再利用したりしばって捨てたりする。
- ・牛乳パックは、あらって、ひらいてリサイクルをする。
- ・給食は、クラスみんなでわけあうなどして、残りが出ないようにする。

【れいぼう・だんぼう】

- ・温度設定に気をつける。
- ・せんぷうきをいっしょに使う。
- ・天気や気温に合った衣服を選んで、暑さや寒さを自分で調整する。

【水】

- ・手あらいやはみがき、そうじの時など、水は使う時だけ出す。
- ・水を使うときは、「えんぴつの太さ」ぐらいの水の量になるようにする。
- ・そうじでぞうきんを使うときは、バケツに水をためてすすぐ。

【まなぶ】

- ・かんきょうについて、各教科や環境集会などを通して学ぶ。
(今起きていること、これから先のこと、自分たちにできること)

城南小学校 環境活動の手引き (教職員向け)

【電気】

- ・必要のない明かり等は、こまめにスイッチを消すように児童に指導する。
- ・特別教室や会議室、トイレ、倉庫、廊下等、利用時以外は消灯する。
- ・不要なOA機器の電源を切る
- ・電気機器を購入するときは省エネ型を選ぶ

【水】

- ・手洗いや歯磨き等で水を出したままにしないように児童に指導する。
- ・作業・清掃で水を使うときは、節水に努める。

【冷暖房】

- ・温度設定を控えめにする。：目安(暖房20度) (冷房28度)
- ・誰もいないときには消す。ただし、短時間でその教室に戻る場合は、一定の温度でつけたままにする。
- ・冷暖房使用時には、扇風機・ブラインド・カーテン等の活用により効率をあげる。
ただし、ストーブの場合は換気を十分に行う。

【ゴミ】

- ・燃えるごみ・燃えないごみ・飲料缶・ビン透明・ビン茶・ビン他の色・PETボトル・新聞紙・ダンボール・牛乳パック・その他の古紙・乾電池・蛍光灯に分別する。
これに対応した分別ごみ箱を設置する。
- ・使用済みのプリント・書類は、古紙として、リサイクルできるように別に捨てる。
また、小さい紙は、封筒や紙の袋に入れて、同様にする。
- ・個人情報関連書類は、シュレッダー処理をする。
- ・用紙の両面印刷・利用を推進する。裏が白い紙は使用後に裏面も利用する。
- ・特殊な廃棄物については、法令に従い業者委託等により適正に廃棄する。

【授業の中での環境学習】

一年生	生活科・学活・道徳等で、適宜環境とISOの取組みについて説明
二年生	生活科・学活・道徳等で、適宜環境とISOの取組みについて説明
三年生	学活・理科・道徳等で、適宜環境とISOの取組みについて説明
四年生	学活・理科・社会等で学習する。
五年生	学活・理科・社会・家庭科などで学習する。
六年生	学活・理科・社会・家庭科などで学習する。